

湯河原ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

心の中を見つめよう
博愛を広げるために

第 2408回 例会

平成23年7月8日(金)
天候 曇り
合唱 奉仕の理想

会 長 伊藤 伸之

幹 事 望月 博文

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥 1-14-25
中川方 TEL/FAX 0465(62)3056
例会場 静岡県熱海市泉 107/TEL0465(63)3721
ニューウェルシティ湯河原
例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

先週の第1回目がガバナー補佐の訪問でした。次回15日がガバナー公式訪問です。最初から厳しい例会になりましたが会員皆様方のご協力によりスムーズに出来ました。御礼申し上げます。先週橋本ガバナー補佐との話し合いでガバナーに対し事前に質問書を提出してありますが、クラブ協議会では質問に対する説明は質問者に対しその都度説明したいとの事です。質問事項は5つです。1つ目は常盤さんに「CLP」。2つ目は小松さんに「クラブ研修」。3つ目は高杉さんに「未来の夢計画」。4つ目は神谷さんに「職業奉仕」。5つ目は杉山さんに「23-34」。宜しくお願い致します。公式訪問終了後ガバナーがお帰りになった後前年度会長、幹事各委員会の方々のご苦労さん会をいたします。例会から長時間になりますがご出席の程宜しくお願い致します。来週の公式訪問が終わりましたら創立50周年記念式典のための活動を高杉実行委員長の下始めさせて頂きたいと思っています。

幹事報告

ガバナー

1. 地区資金上半期納入のお願い
2. 米山記念普通寄付金納入のお願い
3. 東日本震災

熱海南 RC

1. 創立50周年記念式典ご出席の御礼

スマイルBOX

会員誕生日

府川 清君 7月8日

浅田真隆君

前年度は幹事としてご苦労様でした
入会記念日

西山 敦君 平成8年6月28日

本日のお客様

斯 琴さん 米山奨学生

今月分の奨学金をお渡しました。



| | | | |
|------|------------------|------------------|------------|
| 出席報告 | ゲスト及びビジター 0 名 | | |
| | 会員 26 名 | 欠席 6(3)名 | 出席率 86.96% |
| | 前回の修正出席率 95.83 % | 前々回の修正出席率 95.83% | |

2010~11 年度会計佐東会員による一般会計決算他の報告があり、監事府川会員の監査結果と共に了承されました。

2011~12 年度会計高知尾会員（欠席のため代理）による一般会計予算の報告があり、了承されました。

今年度各委員会の活動方針

*奉仕プロジェクト委員会 杉山担当理事

この委員会は、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、新世代奉仕委員会で編成されており、四つの委員会が連携することによって、より効果的な奉仕活動が出来るように各委員会との連絡、調整に努めます。

*職業奉仕委員会 佐東委員長

観光地であり、景気の厳しい時代の中で各自がどのように地域社会に職業を通しての奉仕、貢献ができるかをクラブ会員全員で考え、実行していきたいと思えます。このロータリー独特の「職業奉仕」を意識して、他クラブ、地区委員のご意見、考えなどを取り入れ、この時代を乗り切るように努めます。

*社会奉仕委員会 平間委員長

地域に密接した活動を重点にロータリアンとして、その個人生活、事業生活、社会生活において奉仕の理想を奨励育成していきたいと思えます。下記の活動計画があります。

1. 10周年記念事業と45周年記念事業で植栽したモミジの除草刈り作業
2. 次世代を担う子供の育成の為ガールスカウトへの援助
3. 湯河原南 RC の行っていた社会奉仕活動の継続を検討していきたい
4. 地域で行われる奉仕活動に参加

*国際奉仕委員会 神谷委員長

国際理解、親善平和を推進するために、ローターの各プロジェクトを支援するとともに、地域の関係諸団体を支援する計画として、国際奉仕は、以下の四分野・世界社会奉仕プログラム・国際レベルの教育および文化交流活動・特別月間と催し・国際的な会合でしていますが特に

1. 米山月間、財団月間、世界理解月間、識字率向上月間の各月間に各委員長とプログラム委員長に諮って夫々に関する卓話をする
2. 関係する各委員会の活動に協力する
3. 地元の国際交流協会の活動を支援する

*新世代奉仕委員会 佐藤委員長（代理）

青少年への健全な育成の図り方、少子高齢化が進む我が国において、直面する社会的、国家の大きな問題にいかに対応すべきなのかをふまえ、望ましい社会のあり方を一つのロータリーのみならず、地元関係諸団体などと協力し合い、考えてみる、更に、青少年の非行防止につながる、明るい社会への取り組みなどへの活動を目指したい。

*ロータリー財団委員会 高杉委員長

この委員会は、国際ロータリーの慈善部門で、ロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。財団の補助金を通じて、ロータリアンは、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧国を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成するために活動する。

1. ロータリー財団月間には、財団への理解を得るためにロータリー財団奨学生や学友の方も例会に招き、卓話をしてもらう。
2. ロータリー財団奨学生になりうる資格のある優秀な青年の推薦をする。
3. 会員が積極的に基金を搬出様促し財団の活動に協力する。
4. 「未来の夢計画」等の新しい施策について理解を深めるため、地区から卓話者を招聘する。

*米山記念奨学委員会 浅田委員長

全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。本年度は、当クラブも奨学生の世話クラブとして中国の学生を受け入れることになりました。杉山カウンセラーと相談し奨学金を支給するだけでなく、健康や生活等の相談相手になり、学生の精神的な支えになるように努めます。